

## 第 828 回 例 会

1年11月22日

## 本日のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 松山 三雄 会員  
「私の仕事」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」
- ・アフター例会 13:40～ 1階「カフェ・イン・サ・パーク」

## 次回(11月29日)のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 豊島 秀郎 会員
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」
- ・ロータリーXmas実行委員会 13:40～ 1階「カフェ」

## 先週(11月15日)の例会報告

## ■会長の時間

8月2日～10日にかけてRI会長マーク・ダニエル・マローニーご夫妻が来日されました。

RI会長に就任して初となる海外訪問に日本を選んで頂いた事に大きな喜びを感じています。

訪日はマローニー会長が9回目、ゲイ夫人が7回目だそうです。今回は主要都市だけでなく地域に目を向けて、青森県八戸、福島県浪江、相馬、双葉地方、東京、神奈川県鎌倉、愛知県名古屋を訪問されました。

訪れる先々で素晴らしい日本のおもてなしを受けながら、さまざまなロータリーに関するプレゼンテーションを聞かれました。

日本舞踊や伝統的な音楽、剣道のパフォーマンス、相馬野馬追の鎧かぶとを身にまとった侍からの挨拶など、日本文化を肌で感じ取られました。また、鎌倉の大仏もご覧になり日本の長い歴史を学び、美しい山や海を間近で見られました。

当然ながら2011年に発生した東日本大震災の被災地にも足を運ばれ、ロータリアンの活動を視察されたようです。

『ロータリーは世界をつなぐ』を自ら実践された10日間で各地での歓迎を受けられました。

詳しくは【ロータリーの友】10月号に記載されていますので是非お読みください。

【来客紹介】 1名

【出席報告】

1年11月15日(第827回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
38名	2名	29名	7名	80.56%

【幹事報告】

〔メールBOXに配布〕 1)第5回理事会報告

〔回覧資料〕

- 1)田島童園より機関紙「ひまわり」
- 2)大阪赤十字 血液センターニュース
- 3)大阪交通災害遺族会「パンジーだより」

## ニコニコ箱(11月15日)

秋山 千尋 =ウエルカムパーティ、欠席申し訳ありませんでした。西岡さん、卓話楽しみにしています。

橋本 三雄 =西岡さんの自己紹介以来の初卓話、楽しみに聞かせていただきます。

橋本 勉 =シンガーの橋本です。お知らせです。11/8から11/29で始まりました日本経済新聞社歌コンテストに、当社(株)日本メタルホースがエントリーしております。1日1回投票ができます。ご協力よろしくお願い致します。西岡さん、卓話よろしくお願いします。

川上 大雄 =福島・宮城に行ってきたが、こっちと台風19号の報道など温度差に驚きます。我々の今後の支援の仕方考えなくてはなりませんね。

西田 正裕 =早いもので11月中旬になり、朝夕はかなり涼しくなりました。明日は、樋上さんに京都競馬場の馬主席に連れて行ってもらえます。とても楽しみにしています。馬券は馬場さんにのっかろうかと思っています。

本日、西岡さんの卓話、楽しみにしています。

辻田 知史 =先週は、ウエルカム例会に出席することが出来ませんでした。すみませんでした。5日に家内の父親が他界してしまいました。80才でした。普段から食が細いため痩せていて、体力や抵抗力がないため、肺炎になっても熱も出ないため、倒れるまで分からなかったようです。私は食欲がない時がほとんどない、食欲だけは自信があります。食べ過ぎを抑える方が絶対に難しいですよ。今日は、西岡さん 卓話楽しみにしています。

和氣 勝海 =一気に寒くなりました。鼻水が…… 西岡さん、卓話よろしく願います。  
吉田 正信 =たまには。

【SAA報告】	ニコニコ箱	本日計 17000円	今年度合計 4944619円
---------	-------	------------	----------------

## 卓話(11月15日)

### 皇統の継承は大丈夫なのか? ~男系継承絶対維持の立場から~ 西岡 哲也 会員

昭和22年(1947年)に11の宮家が皇籍離脱となり、皇室に残ったのは昭和天皇家と弟の3宮家になりました。

令和元年(2019年)現在ある三笠宮、常陸宮、高円宮、秋篠宮の4宮家には悠仁親王殿下と同世代の男系(以降父系と表記)男子はおられません。このままで皇統の安定的継承は、果たして大丈夫なのでしょう。

皇統継承の絶対法則(父系継承)の危機は日本の歴史上4度ありました。正史によれば、大変な苦勞をしてきましたが、4度とも全部同じ方法で乗り切ってきました。いずれの時も、何としてでも父系継承を堅持する、そのことに賭ける強い意志と執念を感じます。その4度の危機とは次のとおりです。

1度目の皇統断絶の危機は、25代武烈(ぶれつ)天皇に皇子も男兄弟もなく、武烈天皇崩御の後しばらく 空位が続いた時で、25代武烈天皇と10親等の隔たりはあるが200年以上も遡って、15代応神(おうじん)天皇を共通の祖先とする男大迹王(おほどのおおきみ)が即位して26代継体(けいたい)天皇になりました(507年)。なお、継体天皇は、武烈天皇の姉・手白香皇女(たしらかのひめみこ)を皇后にしました。

2度目の危機は48代称徳(しょうとく)天皇の時で、この時には8親等隔てた49代光仁(こうにん)天皇が皇統を引き継ぎました(770年)。称徳天皇は史上6人目の女性天皇です。以後109代明正(めいしょう)天皇まで850年、女性天皇はありません。史上8人目で最後の女性天皇は、117代後桜町(ごさくらまち)天皇です。

3度目の危機は101代称光(しょうこう)天皇の時で、この時には8親等隔てた102代後花園(ごはなぞの)天皇が皇統を引き継ぎました(1428年)。

4度目の危機は118代後桃園(ごももぞの)天皇の時で、この時には7親等隔てた119代光格(こうかく)天皇が皇統を引き継ぎました(1780年)。なお、後桃園天皇には娘がいましたが、「女子だけど天皇にすれば」という話ではなくて、後桃園天皇の娘は、皇統を引き継いだ光格天皇の皇后となっています。

これらの史実から、我が国の先人たちは皇統を守るために、たとえ200年以上遡っても、たとえ10親等を 隔てようと、父系継承という絶対法則を堅持してきたことがわかります。

平成18年(2006年)9月に悠仁親王殿下がお生まれになりました。秋篠宮皇嗣殿下ご夫妻の「Good Job !」。

実に40年9か月振りの皇統に属する父系男子。既に皇位継承問題は喧しく、全国で号外が撒かれ、CNNも「It's a Boy !」と第一報。各地の神社で神輿の奉納、提灯行列が行われるなど、安堵とご慶祝で迎えました。

この悠仁親王殿下の誕生によって皇統断絶の危機が当面は解消されたことで、皇室典範改正法案の提出は見送られました。小泉首相の「有識者会議」が提出した「女性天皇」「女系(母系)天皇」「女性宮家」を認める報告書は白紙に戻し、皇位の父系継承の方策については、今後政府内で慎重に議論することとしました。

しかし、まだ議論は始まっていません。悠仁親王殿下が天皇に即位する頃には、皇室に悠仁親王殿下しかいない状態となる可能性があることに変わりはありません。今上陛下の即位を機に皆で考えましょう。皇統を安定的に継承するため、史実と先人の知恵から学ぶなら、私は「旧宮家の方々の皇籍復帰」を支持します。(出典・参考文献はWikipediaを参照してください)

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mail: [ucrc@osaka-ucrc.org](mailto:ucrc@osaka-ucrc.org) 創立: 2001年3月27日  
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459  
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか